

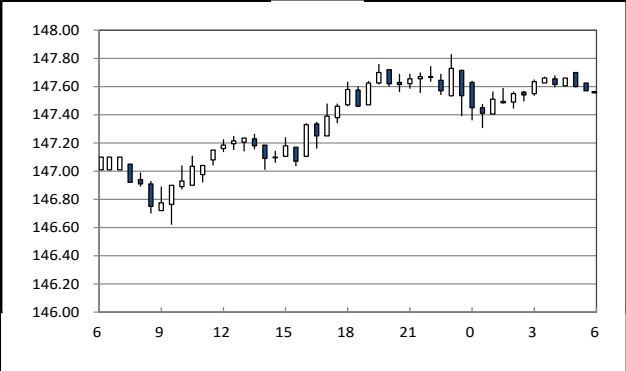
【昨日の市況概要】				公示仲値	146.98
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	146.77	1.1585	169.98	1.3292	0.6475
SYD-NY High	147.83	1.1587	170.91	1.3315	0.6478
SYD-NY Low	146.62	1.1528	169.88	1.3260	0.6450
NY 5:00 PM	147.56	1.1576	170.77	1.3301	0.6469
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,111.74	▲ 61.90	日本2年債	0.7500%	0.0000%
NASDAQ	20,916.55	▲ 137.03	日本10年債	1.4700%	▲0.0300%
S&P	6,299.19	▲ 30.75	米国2年債	3.7222%	0.0459%
日経平均	40,549.54	258.84	米国5年債	3.7743%	0.0354%
TOPIX	2,936.54	20.34	米国10年債	4.2071%	0.0137%
シカゴ日経先物	40,570.00	▲ 55.00	独10年債	2.6212%	▲0.0061%
ロンドンFT	9,142.73	14.43	英10年債	4.5170%	0.0125%
DAX	23,846.07	88.38	豪10年債	4.2280%	▲0.0400%
ハンセン指数	24,902.53	169.08	USDJPY 1M Vol	9.58%	▲0.42%
上海総合	3,617.60	34.29	USDJPY 3M Vol	10.09%	▲0.20%
NY金	3,434.70	8.30	USDJPY 6M Vol	9.95%	▲0.18%
WTI	65.16	▲ 1.13	USDJPY 1M 25RR	▲1.12%	Yen Call Over
CRB指数	293.33	▲ 0.33	EURJPY 3M Vol	8.85%	▲0.18%
ドルインデックス	98.78	▲ 0.00	EURJPY 6M Vol	8.91%	▲0.18%

東京	東京時間のドル円は146.77レベルでオープン。序盤は前日の流れを引き継いだ下押し圧力が強く、オープン後ほどなくして一時146.62まで下落。ただ五・十日のドル買い需要や日経平均株価の反発も背景に、一服後はじり高の展開。147円台前半での上値の重さは意識されたものの底堅さは維持し、147.07レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、147.07レベルでオープン。先週末の米雇用統計に端を発したドル売りが落ち着き、若干の調整でドル高方向に推移。結局、147.66レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3289レベルでオープン。英7月PMI確報値が予想以上に上方修正され、1.3295まで上昇するもその後調整し、結局1.3281でNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、午前中に発表された米7月ISM非製造業景況指数が予想を下回った事を受け、147.31まで売られる。しかし、その後は低下していた米短期金利が再度上昇する展開を受け買い戻され、147.60付近まで戻す。午後は147.60付近で動意乏しい推移が続き、147.56レベルでクローズ。一方、ユーロドルは先述の予想を下回った米7月ISM非製造業景況指数の結果を受け、ドルが売られる中、1.1586まで上伸する底堅い推移。午後は高値圏の1.1570付近を中心とした推移が続き、1.1576レベルでクローズ。

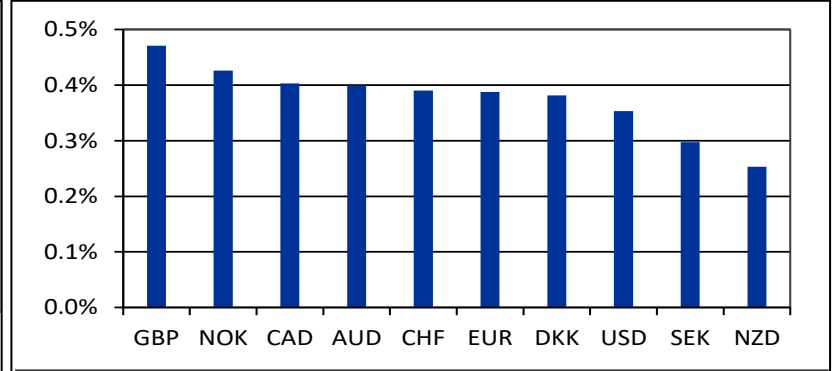
【昨日の指標等】						
Date	Time	Event			結果	予想
8月5日	15:45	仏	鉱工業生産(前月比/前年比)	6月	3.8%/2%	0.6%/-0.5%
	15:45	仏	製造業生産(前月比/前年比)	6月	3.5%/2.4%	-
	16:55	独	サービス業PMI/コンポジットPMI・確報	7月	50.6/50.6	50.1/50.3
	17:00	欧	サービス業PMI/コンポジットPMI・確報	7月	51/50.9	51.2/51
	18:00	欧	PPI(前月比/前年比)	6月	0.8%/0.6%	0.9%/0.6%
	21:30	米	貿易収支	6月	-\$60.2b	-\$61.0b
	22:45	米	サービス業PMI/コンポジットPMI・確報	7月	55.7/55.1	55.2/54.6
	23:00	米	ISM非製造業景況指数	7月	50.1	51.5

Date	Time	Event			予想	前回
8月6日	15:00	独	製造業受注(前月比)	6月	1.1%	-1.4%
	18:00	欧	小売売上高(前月比)	6月	0.3%	-0.7%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	147.00-148.00	1.1500-1.1600	170.00-171.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外時間は、ドル売り巻き戻しの展開。先週金曜日から4円近い下落の後ということもあり、ロンドン時間では147円台前半から147円台後半まで買戻しが入る。米国朝方に7月ISM非製造業景況指数が予想対比悪化(予想:51.5/結果:50.1)を示すと147円台前半まで再度売られるが、米金利が短期ゾーンを中心に徐々に上昇に転じるのに連れてドル円も反発、結局147.60近辺でクローズ。本日東京時間は特段の経済指標発表は予定されていないが、引き続きFRBの人事動向そして次の動きに対する思惑は強く、利下げ期待を踏まえたドル軟調地合いは継続とみたい。また、サマーバケーションシーズンに入っていくこともあり、市場流動性低下にも留意はしておきたい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。